

|   |  |      |      |   |                   |          |     |    |
|---|--|------|------|---|-------------------|----------|-----|----|
| 授業科目  | 公衆衛生看護方法論Ⅱ   |      |      |   | 単位                | 2        |     |    |
| 履修  | 選択   | 関連資格 | 保健師  |   | ナンバリング            | NU21703J |     |    |
| 開講年次  | 2  | 開講時期 | 後期   | 該当DP  | DP2-1 DP3-2 DP4-2 |          |     |    |
| 担当教員  | 布花原 明子   |      |      |   |                   |          |     |    |
| 授業概要  | <p>【実務家教員担当科目】</p> <p>保健師は人々の生活の基盤である地域を担当し、地域に暮らす住民の健康に責任をもっています。この科目で用いる地域とは人口集団のことをいいます。地域、事業所、学校に所属する全ての人々を対象とした公衆衛生看護の方法を学びます。具体的には、地域診断で明確化した健康課題を解決するために、個/家族、集団、組織を対象とした事業を駆使し、保健活動を計画・実践・評価し展開します。また、住民や関係機関と連携・協働しネットワークや地域ケアシステムを構築し、地域全体として一人ひとりの健康な生活を支援します。そして、地方自治体の職員として、保健医療福祉行政における保健計画策定のなかで事業化、施策化に役割を果たしています。実務家教員として行政保健師の経験を活かして授業を行います。また、現場で働く保健師(外部講師)による実際の活動についての授業も行いながら理解を深めていきます。</p> <p>授業の後半に行う地域アセスメントではアクティブラーニングを取り入れます。</p> |      |      |   |                   |          |     |    |
| 学生が達成すべき行動目標  | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 行政保健師の公的責任と活動方針を説明できる(DP2-1)。</li> <li>2. 地域ケアシステムの構築と保健師の役割を説明できる(PD2-1)。</li> <li>3. 地域を対象とした公衆衛生看護活動の主要な概念を説明できる(DP2-1,DP3-2)。</li> <li>4. 地域診断の目的および方法及び地域診断モデルを説明できる。(PD2-1,DP4-2)。</li> <li>5. 保健活動の計画・実践・評価について説明できる(PD2-1)。</li> <li>6. 保健医療福祉行政における施策化・事業化における保健師の役割を説明できる(PD2-1)。</li> </ol>   |      |      |   |                   |          |     |    |
| 達成度評価   |  |      |      |   |                   |          |     |    |
| 評価と評価割合／評価方法  | 試験   | 小テスト | レポート | 発表(口頭、プレゼンテーション)  | レポート外の提出物         | その他      | 合計  | 備考 |
| 総合評価割合  | 30   | 0    | 70   | 0   | 0                 | 0        | 100 |    |
| 知識・理解 (DP1-1)   |  |      |      |   |                   |          |     |    |
| 知識・理解 (DP1-2)   |  |      |      |   |                   |          |     |    |
| 知識・理解 (DP1-3)   |  |      |      |   |                   |          |     |    |
| 知識・理解 (DP1-4)   |  |      |      |   |                   |          |     |    |
| 思考・判断 (DP2-1)   | 30   |      | 60   |   |                   |          | 90  |    |
| 思考・判断 (DP2-2)   |  |      |      |   |                   |          |     |    |
| 関心・意欲 (DP3-1)   |  |      |      |   |                   |          |     |    |
| 関心・意欲 (DP3-2)   |  |      | 5    |   |                   |          | 5   |    |
| 態度(DP4-1)   |  |      |      |   |                   |          |     |    |
| 態度(DP4-2)   |  |      | 5    |   |                   |          | 5   |    |
| 態度 (DP4-3)  |  |      |      |   |                   |          |     |    |
| 技能・表現 (DP5-1)   |  |      |      |   |                   |          |     |    |
| 技能・表現 (DP5-2)   |  |      |      |   |                   |          |     |    |
| 技能・表現 (DP5-3)   |  |      |      |   |                   |          |     |    |
| 具体的な達成の目安   |  |      |      |   |                   |          |     |    |
| 理想的レベル  |  |      |      | 標準的なレベル   |                   |          |     |    |
| 地域(人口集団)を対象とした公衆衛生看護の方法について、基本的な理論及び知識をよく理解し、現実場面のさまざまな健康課題と取り組みの方法を考えるとときに応用することができる。<br>人口統計・保健統計データを読み取り、アセスメントした内容を正確に他者に伝えることができる。 |  |      |      | 地域(人口集団)を対象とした公衆衛生看護の方法について、基本的な理論及び知識を身に付け、それを他者に説明することができる。<br>人口統計・保健統計データを読み取り、アセスメントした内容を他者に伝えることができる。 |                   |          |     |    |
| 授業計画  |  |      |      |   |                   |          |     |    |

| 進行 | テーマ・講義内容  | 授業の運営方法  | 学習課題(予習・復習)  | 予習・復習時間(分) |
|----|---|----------|--|------------|
| 1  | テーマ:保健師の公的責任(布花原明子)<br>公衆衛生看護の対象である地域への公的責任について解説する。また、地域における保健師の保健活動の指針について解説する。   | 講義       | 復習課題:授業内容  | 45         |
| 2  | テーマ:地域ケアシステムの構築(布花原明子)<br>地域ケアシステムの目的をふまえ、地域ケアシステム構築のプロセスと住民・関係者や組織・関係機関との協働について解説する。また、地域ケアシステムの発展過程と保健師の役割を解説する。                                  | 講義       | 復習課題:授業内容  | 45         |
| 3  | テーマ:ソーシャルキャピタルの醸成と保健師活動(布花原明子)<br>住民・関係機関と協働し健康な地域づくりを推進する方法を解説する。  | 講義       | 予習課題:活動事例の予習<br>復習課題:授業内容                          | 60         |
| 4  | テーマ:地域診断(布花原明子)<br>地域診断の目的と方法を解説する。*テキスト以外に持参する文献:①標準保健師講座2公衆衛生看護技術, 医学書院 ②国民衛生の動向.   | 講義       | 復習課題:授業内容  | 45         |
| 5  | テーマ:保健活動の計画・実践・評価(布花原明子)<br>地域アセスメントから健康課題を明確化し、解決に向けて保健活動を計画、実践、評価するプロセスについて解説する。  | 講義       | 復習課題: 授業内容   | 45         |
| 6  | テーマ:保健計画と保健事業計画(布花原明子)<br>保健計画と保健事業計画の位置づけを解説する。健康日本 21 と自治体の健康増進計画について解説する。  | 講義       | 予習課題:「健康日本 21」および地域の「健康増進計画」について調べ学習。<br>復習課題:授業内容 | 60         |
| 7  | テーマ:データヘルス計画における保健師の役割(丹田 智美先生、布花原明子)<br>地域診断に基づくデータヘルス計画について概説し、事業計画における保健師の役割について解説する。  | 講義       | 予習課題:データヘルス計画について調べ学習<br>復習課題:授業内容                 | 45         |
| 8  | テーマ:保健計画の策定(施策化・事業化)、保健事業計画(布花原明子)<br>保健計画の策定プロセスと保健師の役割を解説する。保健事業を実施するための年度単位の予算編成と予算執行の流れを解説する。   | 講義       | 復習課題:授業内容  | 45         |
| 9  | テーマ:地域診断-コミュニティアズパートナーモデル(地域概要)- (布花原明子)<br>地域診断のモデルを解説する。<br>地域診断モデルを活用して、地域のコアとなる人口集団の特性を把握するための指標を理解する。そして e-Stat を活用し担当地域の人口動態・人口静態のデータを情報収集する。 | 講義<br>AL | 復習課題:授業内容  | 90         |
| 10 | テーマ:地域診断 人口動態・人口静態<<人口と世帯の特性>>(布花原明子)<br>地域(人口集団)の人口と世帯について特性を明らかにする比較の方法を理解し、データに基づいて担当地域のアセスメントを行う。   | 講義<br>AL | 復習課題:授業内容  | 90         |
| 11 | テーマ:地域診断 人口動態・人口静態<<死亡統計>>(布花原明子)<br>担当地域のコア(地域の歴史、人口特性、世帯特性)を理解した上で、担当地域の健康状態を把握する   | 講義<br>AL | 復習課題:授業内容  | 90         |

|               |   |          |                  |    |
|---------------|---|----------|------------------|----|
|               | ための指標を理解し、e-Stat 等を活用して死亡統計を情報収集する。   |          |                  |    |
| 12            | <p>テーマ: 地域診断 人口動態・人口静態《死亡統計》(布花原明子)</p> <p>担当地域のコア(地域の歴史、人口特性、世帯特性)を理解した上で、担当地域の健康状態を把握するための指標を理解し、e-Stat 等を活用して死亡の状況をアセスメントする。</p>   | 講義<br>AL | 復習課題: 授業内容       | 90 |
| 13            | <p>地域診断 地域の環境要因《サブシステム》(布花原明子)</p> <p>担当地域のコア(地域概要、人口動態・人口静態)を取り巻く環境要因について情報を整理し資料を作成できる。</p> <p>担当地域の地域アセスメントを提出し、グループで作成した資料をもとに、指標、情報収集の方法、情報の整理の仕方、アセスメントの視点について理解を深める。</p> | 講義<br>AL | 復習課題: 授業内容       | 90 |
| 14            | <p>テーマ: 講義&amp;まとめ(布花原明子)</p> <p>作成した担当地域の地域アセスメント資料をもとに、指標、情報収集の方法、情報の整理の仕方、アセスメントの視点について振り返り、理解を深める(講義)。</p>  | 講義       | 復習: 課題レポート《地域診断》 | 90 |
| 15            |   |          |                  |    |
| 16            |   |          |                  |    |
| 17            |   |          |                  |    |
| 18            |   |          |                  |    |
| 19            |   |          |                  |    |
| 20            |   |          |                  |    |
| 21            |   |          |                  |    |
| 22            |   |          |                  |    |
| 23            |   |          |                  |    |
| 24            |   |          |                  |    |
| 25            |   |          |                  |    |
| 26            |   |          |                  |    |
| 27            |   |          |                  |    |
| 28            |   |          |                  |    |
| 29            |   |          |                  |    |
| 30            |   |          |                  |    |
| 理解に必要な予備知識や技能 | 公衆衛生看護学概論、公衆衛生看護活動論Ⅰの知識が基盤となります。従って、本科目を受講する際は、前期公衆衛生看護方法論Ⅰを履修していることが望ましいです。  |          |                  |    |

|                       |   |
|-----------------------|---|
|                       | また、地域診断の一部を体験的に行います。保健統計学で学ぶ合計特殊出生率、死亡率、年齢調整死亡率といった指標の意味を復習してください。また、e-Stat 政府統計データから表を作成するために、エクセルで表を作成します。  |
| テキスト                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・中村裕美子編:標準看護学講座1 公衆衛生看護学概論, 医学書院</li> <li>・中村裕美子編:標準看護学講座2 公衆衛生看護技術, 医学書院</li> </ul> <p>「公衆衛生看護学概論」「公衆衛生看護技術」で用いたテキストを使用します。その他、必要な資料は配布します。</p>   |
| 参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・中村裕美子編:標準保健師講座2 公衆衛生看護技術, 医学書院</li> <li>・平野かよこ編:最新保健学講座5 公衆衛生看護管理論, メヂカルフレンド社(第1章・2章・6章)</li> <li>・上野昌江編:公衆衛生看護学, 中央法規</li> <li>・金子仁子編:行政看護学, 日本看護協会出版会</li> <li>・保健師ジャーナル(医学書院)</li> <li>・地域保健(東京法規出版)</li> <li>・政府統計 e-Stat</li> <li>・自治体 HP</li> </ul> |
| 授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ  | 保健師は地域の健康をどのように支援しているのでしょうか。現場ではたらく保健師を講師に招いたり、事例を紹介しながら実際の活動から概念や方法を学んでいけるように心がけたいと思います。また、図書館には「保健師ジャーナル」、「地域保健」など、保健師活動の実際を紹介した雑誌を揃えていますので、開いてみましょう。写真も豊富に掲載されているため、保健師活動のイメージが付き授業の理解も進むと思います。  |
| 達成度評価に関するコメント         | 試験及びレポートの内容については、授業の中で指示をする。  |